

地域のつながり！ 減量のたのしさ!! =きしわだ= 推進員だより

「推進員だより」では岸和田市廃棄物減量等推進員の活動や市の施策などを紹介します。

令和元年(2019年)

第41号

(6月発行)

編集と発行

岸和田市環境課

電話072(423)9465

「平成30年度 活動報告書」の提出結果

推進員の皆様には毎年3月頃に「活動報告書」の提出をお願いしております。皆様に提出していただきました「30年度 活動報告書」についての提出結果、またお寄せいただいたご意見などについてご報告いたします。

まず、「問10. その他廃棄物の減量等に関するご意見・アドバイス」でお寄せいただいたご意見・報告等、一部ですがご紹介させていただきます。

《ごみの分別について》

- プラの分別でよく分からず排出する人が多いので、プラの絵を可能な限りチラシに掲載してはどうか。
- ホーローの鍋や保存容器等の分別が冊子に載っていないので、教えてほしい。(※1)
- 分別等の個別指導は難しい。分別チラシの回覧を行っておりますが、周知出来ているかは、疑問です。全戸配布が望ましい。
- ごみの分別をしない人が多いので指導を徹底して、行って下さい。
- PETボトルのラベル・キャップは付いたままでいいの。(※1)

ごみの分別についてチラシや冊子で全て掲載することは難しいですが、いただいたご意見を基に今後のチラシや冊子にいかしていきたいと考えています。

また、分別指導についても引き続き行ってきたいと考えています。

今回回覧した分別チラシは、枚数に限りがございますが、余分に作成したものをお渡しすることが可能ですので、必要であればご連絡ください。

なお、ごみの分別指導につきましては「収集業務担当」までお問い合わせください。

冊子・チラシ等に関すること

減量推進担当 ☎ 423-9465

ごみの分別指導に関すること

収集業務担当 ☎ 423-9440

ごみの分別(※1)



ホーロー鍋：ふつうの鍋と同じく、小さな金属類に出してください。



食品用トレイ：プラスチック製の容器や包装で、「プラマーク」のついたものが、プラスチック製容器包装の分別に出してください。汚れのあるものは、普通ごみに出してください。



PETボトルのラベル・キャップ：プラスチック製容器包装での分別に出してください。ペットボトル本体は「空きビン・空きカン・ペットボトル」の分別に出してください。

《埋立ごみ・小さな金属類について》

- 建築廃材は、少量なら埋立ごみでいいのか、基準を示してほしい。
- 埋立ごみ回収時、粗大ごみとの判断が付きにくいので、何かいい判断材料はないものか。

専門業者施行による建築廃材は、産業廃棄物となります。埋立ごみとは、せともの・植木鉢などの陶器類、ガラス類、化粧品ビン、電球、蛍光灯が対象で、かわら、レンガ、コンクリートブロック、石は対象外となります。

小さな金属類とは、鍋・やかん・フライパン・スチールハンガー・傘の骨・25cm以下の小型金属類が対象で、以外の電化製品や25cm以上の金属類等は粗大ごみ(有料申込制 ☎ 433-0053)となります。

埋立ごみ・小さな金属類に関すること
粗大ごみ担当 ☎ 423-9750

《廃食用油について》

- 廃食用油が、ドラム缶よりポリ容器に変わる事は、油の量が少ない町会では油の量が把握できやすいのでよいと思います。
- 廃食用油は毎回150から200ℓ位あり、ポリ容器の場合高さが低く、回収しづらく腰を痛めることも考えられる。ドラム缶回収の方が望ましい。

4月より、廃食用油をドラム缶からポリ容器に変更し回収しております。これに伴うご意見がございましたら、「減量推進担当」までお問い合わせください。

《不法投棄・違反ごみについて》

- ごみの不法投棄防止のため、市で統一した注意喚起の看板を作成して、各町会や各家庭に配布したらどうか。
- 公園や緑地帯に、生ごみやプラごみ等が不法投棄される。何かいい方法はないか。
- ごみ置場に、不法投棄があり困っている。何か対策はありますか。

環境課で、不法投棄防止の看板がございます。お渡しすることは可能ですが、数に限りがございますので「排出指導担当」までお問合せください。

また、公園や緑地帯やごみ置き場等に散乱されたごみに対して行う小規模な清掃活動であれば「ボランティア袋」をお渡しすることが可能です。詳しくは「地域美化担当」にお問合せください。

不法投棄・違反ごみに関すること 排出指導担当
ボランティア袋に関すること 地域美化担当

☎ 423-9444

《その他》

- 小学生に環境学習を義務つけてはどうか。
- 視察研修会を、土日にすれよいのではないか。
- リユース品（家電・衣類・食器）の取り組みをしてほしい。
- 災害ごみ処理に困る中、廃棄場所を確保できたが、他から持ち込まれた。災害ごみの廃棄場所を、あらかじめ想定してほしい。

昨年度数校の小学校において、小学生向け出前講座を開催しました。4年生ではごみに関する授業もありますので、今後も引き続き行い広めていきたいと考えています。

また、視察研修会の土日開催につきましては、ほとんどの視察工場が土日休業のため、平日開催となります。

リユース品等は、毎年11月頃にリユース品無償譲渡会を行っておりますので、ご家庭で不要なものがあれば「減量推進担当」までご連絡ください。譲渡会開催の詳細は11月広報でお知らせをさせていただきます。

災害ごみにつきましては、我々も初めてのことも多く、これらを教訓に今後起きた場合スムーズな対応処理できるようにしていきたいと考えています。

つづいて、「問1から問9の質問事項の割合比率」は下記の表のとおりになっております。

質 問 事 項	は い	い い え	未 回 答
問1. 地域内のごみの減量と家庭ごみの分別指導をしましたか	86.7%	10.7%	2.6%
問2. 有価物集団回収の指導及び協力の呼びかけをしましたか	73.5%	24.5%	2.0%
問3. 家庭用生ごみ処理機器購入補助制度」利用の呼びかけをしましたか	27.5%	69.9%	2.6%
問4. 廃食用油回収の指導及び、協力の呼びかけをしましたか。	89.3%	8.7%	2.0%
問5. 問4が「はい」の場合、廃食用油回収への立会い回数 ■0回 4.1% ■1回～2回 77.0% ■3回以上 9.2% ■未回答 9.7%			
問6. 再生品（トイレtpーパー等）の購入の呼びかけをしましたか	25.6%	67.3%	7.1%
問7. 埋立てごみ・小さな金属類などの分別指導をしましたか	93.4%	5.6%	1.0%
問8. 問7が「はい」の場合、埋立てごみ・小さな金属類の回収への立会い回数 ■0回 2.0% ■1回～3回 23.0% ■4回～6回 64.8% ■7回以上 4.1% ■未回答 6.1%			
問9. ごみの不法投棄防止等の協力をしましたか	76.0%	22.0%	2.0%

プラスチックごみゼロ宣言を行いました。

近年投棄されたプラスチックごみによる海洋汚染や紫外線などにより細分化されたマイクロプラスチックが生態系に影響を与えることが懸念されています。大阪湾の海岸でもプラスチックごみが漂着していますが、これらの多くは直接海に捨てられたごみではなく、道路など街中や山などで捨てられたごみが、河川などを通して海へ流れ込んだものです。

大阪府、大阪市が共同により海洋プラスチック汚染の実態の正しい理解を深め、使い捨てプラスチックの削減や3Rの更なる推進、プラスチックごみのポイ捨て防止などを趣旨とする「おおさかプラスチックごみゼロ宣言」を実施しています。

大阪湾に臨む本市においては市民団体が主となって河川清掃を行うなどごみの削減に努めてきましたが、宣言の趣旨に賛同し「きしわだプラスチックごみゼロ宣言」を行いました。

今後準備が整いしだい市民のみなさんに向け

- ・ホームページ、広報、環境に関わるイベントなどでの適切な処分、使用削減の意識啓発
- ・プラスチックごみの適切な処分のための、よりわかりやすく実践的な啓発
- ・3R活動の推進 などの内容で広報、啓発を予定しています。

《生ごみのカラス対策》

「活動報告書」のご意見でもありましたが、カラスの食い散らかし防止方法2種類を、ご紹介したいと思います。100%ではないですが、ある程度効果があると思われます。



①食べ物をかくす！（水切りを十分し、色鮮やかな生ごみ等は、新聞紙等で包んで見えなくしたりして、ごみ袋の真ん中に入れて出すようにする。できるだけ残飯等の食べ残しはしない。食品ロス削減にもなります。）



②ごみネットを「効果的」に利用する！（すき間なく、ごみ全体を覆うことが大切です。水の入ったペットボトルを数個用意し、重りにしてごみネットを動かないよう固定しましょう。）



すき間があるから、ごみが散乱される



すき間なく重しをすれば、散乱されない

《その他お知らせ》

◎廃棄物減量等推進員の皆様に、安全で安心してご活動していただけるよう、本市では毎年保険会社と「ボランティア活動保険」の契約をしております。活動中に予期できない事故等で負傷した場合や法律上の損害賠償責任を負った場合に備えています。事故等が生じた場合は速やかにご連絡ください。（減量推進担当 ☎ 423-9465）

◎推進員活動の際には、「腕章」または「帽子」着用していただくをお願いします。「腕章」が、必要な方はお申し出ください。ご用意しております。

廃食用油・刃物類回収のお知らせ

「廃食用油」及び「刃物類の回収」を左記の日程で予定しております。当日、刃物類の回収に使用していただく『カギ付きの専用箱』を持参いたします。回収時間終了後はカギを掛けて下さい、当日巡回しております職員が回収いたします。また、回収日の約一ヶ月前に町会長（自治会長）様へも回覧等を配布いたしますので、住民の皆様への周知、ご指導よろしくをお願いいたします。（一部、実施していない町会（自治会）もございます）

実施日	実施校区
6月 2日(日)	中央・浜・城内
6月 9日(日)	朝陽・東光
6月16日(日)	春木・大芝・城北
7月14日(日)	八木南 (新小松里町を含む)
7月21日(日)	常盤
8月25日(日)	修斉・東葛城
9月 1日(日)	八木



回収容器が、今年度よりドラム缶から30ℓポリ容器に変更となっています。



「岸和田・貝塚3Rふれあいフェア」開催

入場無料

～今日からはじめる3R～

7月6日（土）岸和田市貝塚市クリーンセンターにおいて「岸和田・貝塚ふれあいフェア」が開催されます。

3R(リデュース・ごみの発生抑制、リユース・ごみの再使用、リサイクル・ごみの再資源化)に関する知識を習得し、リサイクル型社会の形成を目的に開催します。ご多忙だと思いますが、ふるってご来場ください。



牛乳パック工作コーナー

内 容	時 間
わくわくバックヤードツアー いつも見られないクリーンセンターの裏側を見学できます。	10:00～14:30
ペットボトル水ロケット発射体験（天候により中止）	①10:30～11:30 ②13:00～14:30
エコマジックショー	①11:00 ②12:30 ③14:00
分別縁日（光る金魚すくいとペコポコわなげ）	①10:00～11:30 ②13:00～14:30

紙パックとティッシュペーパー交換会（紙パック1ℓ5枚とティッシュ1箱交換）

子ども服の交換会（家庭からの受付のみ、団体の受付は不可。1人10着まで）

その他 ★牛乳パック使用の工作コーナー（小物入れ）★シーガラスの配布（子供のみ、無くなり次第終了）
★環境パネル展示 ★模擬店（うどん・フランクフルト・ドリンク）

無料送迎バス 時刻表			
出 発 場 所	福祉センター 北門付近発 (野田町1丁目)	3Rふれあい フェア会場発 (クリーンセンター)	
出 発 時 刻	時	分	分
	9	30	
	10	30	
	11	30	00
	12		
	13		10
	14		10
	15		10

●日時：7月6日（土）午前10時～午後3時
（雨天決行、荒天により中止する場合あり）

●場所：岸貝クリーンセンター（岸之浦町1番地の2）

申込み不要。施設内は土足厳禁となっていますので、上履きを持参してご来場ください。

「岸和田・貝塚3Rふれあいフェア」についてのお問合せ
環境課減量推進担当 電話072(423)9465
岸和田市貝塚市清掃施設組合総務課 電話072(436)4453

※送迎バスは乗車状況により運行予定時刻が変更になる場合がありますので予めご了承ください。